

いわき探検記



2023年9月 Vol.19
地域おこし協力隊
辻村 春香

今年の8月は、大変暑い夏でしたね。
思うように雨も降らず、降ったかと思うとスコールと見まごう瞬間的大雨…。
畑の野菜のみならず、道路端の雑草ですら干からびて枯れ草となっているのが散見された夏でした。

企画・運営に携わっています!

居場所づくり “みんなの居場所ステップ44”

※8月26日の企画「防災ワークショップ」は、講師の体調不良により延期となりました。

※9月16日(土) “獅子張り” って何だろう? ⇒ 次号にてご報告いたします。

次回予告

10月21日(土) 13:00~
野原の素材(?)で「ほうき」をつくってみよう

【参加者募集中!!】

ススキが大量に手に入れば、ススキで「ほうき(箒)」をつくろうと思います。

ススキが手に入らなかったら、稲わらで「ほうき」をつくろうと思います。

昔は、身近な素材で生活に必要なモノを作っていました。
「ほうき」づくり、チャレンジしてみませんか?

日時: 10月21日(土) 13:00~
場所: 五代多目的集会所 弘前市五代字沼田137
参加費: 500円(保険料、材料費等)
人数: 10名程度【先着順】

※小学生以下のお子さん参加の場合には、保護者同伴
持ち物: はさみ等、家に必ずありそうな道具。
(詳細は参加者に連絡します。)

服装: 草がくっついてもいい服装。ヤッケがあるとチクチクが軽減されます。

申込み締切: 10月17日(火) 17:00
申込み: 右のQRコードから入力。

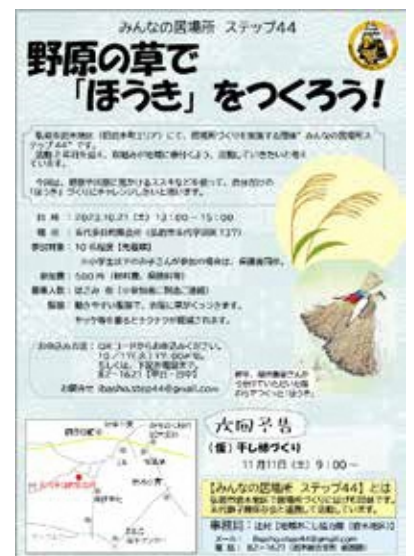
もしくはお電話で。

TEL 82-1621

(平日の8:30~17:00)

※岩木総合支所 総務課 辻村まで

申込み
フォームは
こちら



8月11日(金)～12日(土) 岩木の学生チームC' mon イベント、無事終了！

1月28日に開催された地域会議「岩木みらい会議」(主催：1625岩木の魅力推進協議会、岩木地区地域おこし協力隊活動応援協議会)。そこに参加した学生5人に「何かやらない？」と事務局が話をもち掛け、3月以降、数度にわたるミーティングの末、キャンプイベントが実現しました。

学生からは「岩木を出る若者にも、心の支えになるような岩木の楽しい思い出をつくる機会がほしい。進学・就職で岩木を離れても『いつかは岩木に戻る』と思えるのは、ここでしか味わえない楽しい思い出が必要」ということで、キャンプの中にいろいろなメニューを盛り込んでの実現となりました。



私がサポートしたのは、クッキングチームと棒パンチーム。

クッキングチーム2人は、当日朝5時から稼働。野菜を分けてくださる杉山地区の農家さんに一緒に行き、5時半から収穫のお手伝いをしながら、ハネもの野菜を分けていただきました。眠気を感じる暇もなく、夕食準備の陣頭指揮を執っており、“若さだな～”としみじみ感じていたワタクシ。



いっぽうの棒パンチームは、イベント前に自分たちで数度実験し、レシピを決定。2日目の朝は6時起床で調理台のセッティングをしたり、火おこしを教わったりと、朝の忙しい時間を過ごしました。

学生チームC' monの皆さん、本当にお疲れさまでした。

8月12日(土) おためし協力隊 邂逅

キャンプイベントと日程丸被りではありましたが、来年3月で任期を終える私たちの次の、岩木地区第3期の地域おこし協力隊への応募を検討している“おためし協力隊”3名が8月11～13日の3日間、第1期の鎌田センパイに案内され、岩木地区を見学していました。

その中日に当たる8月12日、現役隊員と次期協力隊の候補メンバーとの交流会を、高岡の「カフェ山の子」で実施しました。

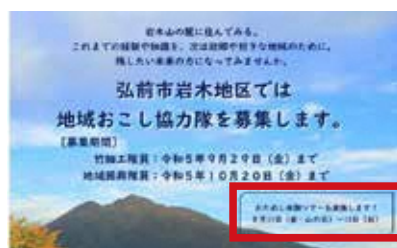
3対3+オブザーバー2名の総勢8名。

1人は「訛りが心配」とおっしゃっていましたが、「耳が慣れて聞き取りができればOK。しゃべれなくても、むしろ、ほかの地域の訛りは珍しいからウケると思いますよ」などという会話がされていました。

生活面や地域の方との交流のことを尋ねられたり、それぞれの活動について聞かれたりと、いろいろなお話をして、交流時間が足りないほどでした。

また、話すほどに「私たちもこの2年半、岩木地区の方の温かさに助けられて今までやってこれた」と、改めて感じる時間でもありました。

来期はどんなメンバーになるのか、楽しみです。



8月15日(火) ANEKKO 納涼祭 スタッフ参加しました!

毎年日程固定の、ANEKKO 納涼祭。

1年目はコロナで開催されず、昨年は腰痛でドタキャン不参加(←ギックリ腰になりかけて、身動き困難状態でした)。

3度目の正直で、今回はスタッフ参加いたしました。

設営の手伝いの最中にも、ちらりほらりとお客さま。やがて少年少女(=舞台発表者のダンサー)がどっと増え、一気に祭りの雰囲気になりました。

この日は1日、ポニーの乗り物担当。それなりの体格がないと1人では乗れない乗り物でしたが、小さい子もたくさん乗りがったので、補助をしながらご両親に撮影チャンス!

午後近くになると音楽ライブが始まりましたが、ダントツ人気はJohnnybeans。ライブ直前には遊具付近から人が消え、ステージ付近が立ち見ありの込み具合。ライブ後は場内に長蛇の列ができて「何か!?!」と思っていたら、Johnnybeansお二人の握手会。ものすごい順番待ちでした!何人並んでいたんでしょう?



この日はほぼ雲のない快晴。スタッフも水分補給に気をつけながら勤務をし、何ごともなく穏やかに祭りを終えることができました。

貴重な体験ができた1日でした。ANEKKO さんもお客さまも、ありがとうございました。

採取した「からむし」で、細いロープをつくってみました!

7月~8月初旬にかけて、岩木地区内で採取させていただいたからむし。

7月中旬に採取したからむしは、「おひき(=外皮から繊維を採り出す作業)」のときに汚れを取り切れず、青臭さが残った繊維になっていました。7月後半、福島県昭和村のお姉さま方から汚れが多い部分がどこか、と「おひき」の手順等を教えていただく機会を得、7月末に「おひき」した繊維は進化を遂げていました。

『9月2日におこなう「こぎんと麻布」映画祭に何か展示するものはないか...?』と、つらつらと考えてみましたが…。

青臭い繊維を糸にするのがはばかられた&糸にしたところで、その次のカタチにするまで時間がかかることから、「放っておくよりかは」と思い、細いロープをつくってみました。

ロープにするときに、繊維を裂き・より分ける際に結構なカスが出たので、「あ、これが青臭さの原因か」と思いながら…。

「からむし」とは=
イラクサ科の一年草。植物繊維として
世界各地で利用されてきた歴史を持つ。



7月12日に採取したからむし。
訳も分からず、2日間にわたって「おひき」したものの、何とも青臭い…
なんで?

7月下旬に、福島県昭和村で実演しているお姉さま方から、「青臭さ」の原因と解決方法をお聞きした。

その時のアドバイスをもとに、7月末に「おひき」したからむしは、青臭さが消え、色も均一に。

2つを見比べると、初めに「おひき」した繊維からは糸をつくる気になれなかった(憚られた)。

でも、そのままでは「宝の持ち腐れ」。せつかくなので、細めのロープをつくってみることにした。

からむしと大麻（あさ）とワタシ

「麻系産み後継者養成講座」の受講に始まり、県内初開催となる岩木会場での開講を企画・運営し、今年は地域の方からの情報と協力を得て、からむしの刈取りと繊維の取り出し実験をおこないました。

今年は藍の栽培の失敗から、繊維中心に立ち回っている話をしていると、そのうちからむし・大麻の話になり、いろんな方から情報をいただきます。

学びを深めていくと、日本国内では大麻は“悪者”扱いですが、本来、人々の生活を支えてきた重要な農作物であることを今の日本人は知らない、ということに行きつきます。繊維・建材、また食糧として生活に関わってきた大麻。

岩木地区や相馬地区で、「自分が子どものころ、祖母が大麻を大事に育てていた記憶がある。ただ記憶があるだけで、詳細を知らないけれど…」と70～80代の方から伺うことが数度。すべて違う方からでした。

悪いところ・良いところ、両面知ってこそ、植物も人も、本質に近づけると思う今日この頃でした。



◆◇ 編集後記 ◇◇

今年の夏は、怒涛の忙しさ。

先月、作成・発行が15日遅れになってしまいましたが、なんとか通常サイクルに戻すことができました。

残り半年間の発行になりますが、目いっぱい、岩木を探検・発掘できるものを探します！

WANTED

探しています！

①脱穀機を探しています

足踏み式もしくはモーター式の回転式脱穀機を譲ってくださる方を探しています。

稼働可能な状態のものを探しています。



②夜生活に関わる民具を探しています。

現在、糸績みの講座を外部講師をお招きして開催しています。

受講生同士の交流で「地元の衣服に関する民具」がなくなりつつあることがわかりました。

カラムシや麻の繊維をとるのに使った道具や、糸車、紡錘車、機織り機など、衣服に関する民具を探しています。



いずれも、情報いただけましたら、状態の確認に伺わせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

連絡先
岩木総合支所 総務課

地域おこし協力隊 辻村まで

Tel: 0172-82-1621

Mail: har-tsuji@city.hirosaki.lg.jp

もろもろ情報
お待ちしております！



「いわき探検記」の直近のバックナンバーは、市のホームページからご覧になれます。

古いものは、岩木庁舎でファイルしております。ご覧になりたい方は、岩木庁舎まで。